

# 洛中小学校だより

平成19年度  
No.7

E-mail rakuchu-s@edu.ci.ty.kyoto.jp

京都市立洛中小学校  
校長 小川 初美  
12月25日

## 今年もお世話になりました

今年も学校教育活動、PTA活動にご支援、ご協力をいただき、ありがとうございました。昨年にも増して、子どもたちにとってみりの多い年になったのではと思っております。厚くお礼申し上げます。どうぞよいお年を迎えられますよう、教職員一同お祈り申し上げます。

### 学校運営協議会発足 11月19日

教育委員会や、乾 連合協議会会長の安田孝司様と教業自治連合会会長の林良之介様を来賓としてお迎えし、理事さん、各部会の企画推進委員さん、そして本校の教職員など約60名の参加のもと、学校運営協議会の発足式が行われました。教育委員会の栗原照男指導部長から、指定書が学校長に手渡されました。つづいて、理事の皆さん一人一人に任命書が交付され、理事長（山梨勝弘様）と副理事長（竹内裕貴様）が決定しました。



理事の任命書を受けとられる山梨様

企画推進委員さんには、学校より委嘱状をお渡ししました。こうして、洛中小学校の学校運営協議会が発足しました。発足式後、各部会に分かれて部会長さんを決定し、早速活動計画が立てられました。すでにある活動をもとに部会が組織されておりますが、学校運営協議会の設立により、洛中小学校の子どもたちの健全育成のために活動がより一層充実・進展しますように願っております。どうぞよろしく願いいたします。



各部会に分かれて



引き続き、企画推進委員を募集しております。どうぞご協力ください。

### 学校運営協議会理事

(敬称略・順不同)

理事長 山梨 勝弘  
副理事長 竹内 裕貴

( )内は担当

- 田中 雅道 (学校評価部会)
- 櫻井 広顕 (学習支援部会)
- 内海 一乘 (保幼小中連携部会)
- 山梨 勝弘 (読書活動部会)
- 伊藤 雅彦 (ふれあい活動部会)
- 伊藤 和彦 (文化活動部会)
- 丸 勇史 (スポーツ活動部会)
- 中井 邦子 (食育・栽培活動部会)
- 長澤 誠 (保健部会)
- 竹内 裕貴 (安全・安心部会)
- 笠浪 正一 (環境美化部会)

回覧

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

### 相手のことをよく考えて 12月は人権月間

12月は人権月間でした。「人を大切にするということとはどういうことなのか、どうすることなのか」考えてほしいと思い、朝会で二つの話を紹介しました。一つは、ある子どもから届いた手紙です。もう一つは、堀田力さんが書かれた「わたしの宝物」という新聞記事です。堀田さんと6年生が「課外授業・ようこそ先輩」の中で、クラス全員のよいところをシールに書き、交換し、それぞれの台紙にまとめたそうです。6年生が堀田さんのよいところを書いたシールが貼られたその時の台紙が、今、堀田さんを元気づけ、やる気を生む宝物になっているという内容の記事です。相手のことをよく考えると、相手が悲しむ行為は生まれません。相手のことをよく考えると、それが自然に相手を大切にしたい形となって表れ、相手に喜んでもらえたり、勇気づけたりします。「相手のことをよく考えた心」がいっぱいの洛中小学校



「いじめをなくす憲法」の前で

に」との思いで、子どもたちに語りかけました。そして、この人権月間に、6年生が作った憲法をもう一度みんなで確認し合うことにしました。

現在、全校のみなんで、二つの命を育てています。人権の花である水仙と、葉ボタンです。「思いやり」という名の水と、「愛」という名の栄養をたっぷり注ぎ、「笑顔」という名の陽をたっぷり浴びて、みんなの心に幸せな気持ちを生む大きな葉ボタンになるように、きれいな水仙が咲くようにと願っています。

### 全国各地から 本校の研究発表会に

「人」に「良い」ものが「食」と言われています。生命を支える食の営み、それは自然の恵みや尊いいのち、そのいのちを育てたり、そのいのちを生かして調理したりする人に支えられています。また、食を媒体に対話や会話が生まれます。「食」から育つ心は大きいと思います。そこで、これまで本校では「豊かな心をもち、自ら実践する子ども」の育成をめざして道徳教育の充実に取り組んできましたが、今年度は、食育や栽培活動と道徳の時間の学習とを関連させて、より深く「いのち」をみつめられるような取組を行ってまいりました。

12月7日に「道徳教育研究発表会」を開催し、その取組を発表しました。当日の授業は、全教職員が指導や支援に当たりましたが、他にも、1年生は保護者の方、2年生は学校運営協議会理事の中井先生と農家の方、5年生は料理学校の先生、6年生は戦争を体験された方など、多くの方にご協力いただき、ともに授業を行いました。また、2組は給食調理員の思いを語ったビデオ、3年生は給食にかかわっていただいている牛乳屋さんたちのビデオ、4年生は生命について考えを深められるようなビデオなどと、視覚教材を用いてより子どもたちの心に響くような授業を行いました。そして、京都市内だけでなく全国各地から参観された70名ほどの方々に、よい評価をいただきました。引き続き、「食」を大切にする子どもたちを育てたいと思っております。



農家の方の話を聞く(2年生)

学校は、1月7日(月)より始まります。